

令和 9 年度

専攻科学生募集要項

学力検査による選抜（第 2 回）

（出願書類添付）

生産システム工学専攻
（令和 9 年 4 月入学）

海上輸送システム工学専攻
（令和 9 年 1 0 月入学）

独立行政法人 国立高等専門学校機構

弓削商船高等専門学校

〒 7 9 4 - 2 5 9 3 愛媛県越智郡上島町弓削下弓削 1 0 0 0 番地
TEL 0 8 9 7 - 7 7 - 4 6 2 0 （学生課教務係）
FAX 0 8 9 7 - 7 7 - 4 6 9 3 （学生課）
ホームページ <https://www.yuge.ac.jp>

専攻科は求めています。このような人材を！

教育目標とアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

海上輸送システム工学専攻

教育目標

海上輸送システムや船舶機関システムに関する分野を中心とした専門的な技術を教育し、システムの運用、開発、商船学・工学的センスを身につけた実践的な海事管理技術者の育成

アドミッション・ポリシー

- ・工学的素養を身につけ海事関係分野で活躍したい人
- ・海上輸送管理技術を身につけ社会で活躍したい人
- ・商船学の基本的な知識・技能を身につけている人
- ・好奇心や探究心が強く、考える力や判断する力、自分の考えを論理的に述べる力を伸ばしてきた人
- ・自立心を持ち色々な人と協力しあって行動できる、根気とチームワーク力のある人

生産システム工学専攻

教育目標

機械・情報系を中心とした複合的工業分野における専門的な知識と技術を教育し、瀬戸内海地域に貢献できるものづくりやシステム開発の能力と国際感覚をもつ実践的専門技術者の育成

アドミッション・ポリシー

- ・手と頭脳が同時に働く実践的技術者を目指す人
- ・コミュニケーション能力と国際感覚を備えたい人
- ・工学の基本的な知識・技能を身につけている人
- ・好奇心や探究心が強く、考える力や判断する力、自分の考えを論理的に述べる力を伸ばしてきた人
- ・自立心を持ち色々な人と協力しあって行動できる、根気とチームワーク力のある人

個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料以外には利用しません。

なお、入学者については次の目的のためにも利用します。

- （１）入学後の教育・指導
- （２）入学料及び授業料の免除申請の審査
- （３）奨学金申請の審査
- （４）本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

目次

I. 募集人員	1
II. 選抜方法	1
III. 日程表	1
IV. 願書受付	1
V. 出願書類	2
VI. 研究内容等の事前相談	3
VII. 学力検査による選抜	4
VIII. 入学料・授業料	7
IX. 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して	7

I. 募集人員

専攻	募集人員
海上輸送システム工学専攻	4 名
生産システム工学専攻	若 干 名

II. 選抜方法

入学者の選抜方法	学力検査による選抜
----------	-----------

III. 日 程 表

事項	学力検査による選抜（第2回）
検定料振込期間	令和8年11月9日（月） ～ 令和8年11月20日（金）
願書受付期間	令和8年11月16日（月） ～ 令和8年11月20日（金）
検査日	令和8年12月5日（土）
合格発表日	令和8年12月14日（月）
入学確約書提出期限	令和9年1月8日（金）

※日程は、変更になる可能性があります。

なお、日程に変更がある場合は、随時本校ホームページ(<https://www.yuge.ac.jp/>)上で情報提供をいたします。

IV. 願書受付

1. 受付期間：Ⅲ. 日程表参照（郵送の場合も受付期間内必着）
2. 受付時間：午前10時～午後4時
3. 受付場所：弓削商船高等専門学校 学生課教務係
〒794-2593
愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1000番地
TEL 0897-77-4620

V. 出願書類

書 類 等	摘 要	該当する者
①入学願書	本校所定の用紙に，必要事項を記入したもの	志願者すべて
②写真票	本校所定の用紙に，必要事項を記入のうえ，出願 3 か月以内に撮影した正面上半身脱帽の写真（縦 4 cm×横 3 cm）を貼り付けてください。	
③受験票	本校所定の用紙に，必要事項を記入したもの	
④検 定 料 振 込 証 明 書 （学校保管用）	添付している検定料納付書で検定料振込期間内（Ⅲ．日程表参照）に検定料 16,500 円を振り込んだ後，取扱店の収納印があるものを「検定料振込証明書（学校保管用）貼付台紙」に貼り付けてください。 ゆうちょ銀行からの振込は口座からのみ可能で，現金による振込は出来ません。『通帳とお届け印』又は『キャッシュカード』が必要です。また，ゆうちょ銀行からの振込は募集要項に添付されている振込依頼書を使用することは出来ません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書」を受け取り，記入していただく必要があります。振込後は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を受領し，「検定料振込証明書（学校保管用）貼付台紙」に貼り付けてください。	
⑤調査書	本校所定の用紙に，学校長が記入し，厳封したもの	
⑥成績証明書	在学（出身）学校所定の用紙に，学校長が証明し，厳封したもの	志願者すべて ただし，本校在学者は提出を要しない
⑦卒業証明書又は卒業見込証明書	在学（出身）学校所定の用紙に，学校長が証明したもの	
⑧TOEICスコア	選抜日を基準に 2 年以内に取得した TOEIC 公開テスト又は TOEIC IP テストの「Official Score Certificate（公式認定証）」又は「Score Report（個人成績表）」の原本を提出してください。 原本は，確認後，返却（郵送の場合受験票とともに返送）します。	志願者すべて ただし，本校においてスコアを確認できる者は提出を要しない
⑨専攻科学力検査 （専門科目） 免除申請書	専門科目の学力検査免除を希望する者は，本校所定の用紙に必要事項を記入し，以下の添付書類と併せて提出してください。原本は，確認後，返却（郵送の場合は受験票とともに返送）します。 「商船学」 ・海技士国家試験筆記試験合格証明書（原本） 「情報工学」 ・資格等の合格通知書（原本）	学力検査による選抜の志願者のうち，「商船学」又は「情報工学」を選択したもので免除を希望する者
⑩受験票 返信用封筒	長形 3 号（12cm×23.5cm）の封筒に志願者の郵便番号，住所，氏名を明記し 410 円切手（速達）を貼り付けてください。	郵送による出願者

⑪その他	市町村長の発行する「住民票の写し」（在留資格が明示されたもの）を提出してください。	出願時に日本国内に在住する外国人
------	---	------------------

(注) 1. 出願書類に事実と相違する記載があった場合は、入学を取り消すことがあります。

2. 出願書類受付後は、検定料及び出願書類は返却いたしません。

3. 出願書類を郵送する場合は、必ず簡易書留郵便にしてください。

VI. 研究内容等の事前相談

入学後の研究分野等のミスマッチを防ぐため、希望する研究内容等の事前相談を実施します。出願を希望する選抜の出願期間の前までに必ず事前相談を行ってください。

なお、本事前相談の内容は合否に影響を与えるものではありません。

また、入試問題や面接の内容等に関する問い合わせには一切応じられません。

【相談窓口】

1. 令和9年3月または9月に本校卒業見込みの出願希望者
現在の卒業研究指導教員

2. 上記1以外の出願希望者
関係教員と日程調整を行いますので、希望する研究内容等について学生課教務係
(kyoumu@yuge.ac.jp) までご連絡ください。

VII. 学力検査による選抜

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- ① 高等専門学校を卒業した者（令和 9 年 3 月又は令和 9 年 9 月卒業見込みの者を含む。）
- ② 短期大学を卒業した者（令和 9 年 3 月卒業見込みの者を含む。）
- ③ 専修学校の専門課程を修了した者のうち、学校教育法第 132 条の規定により、大学に編入学することができる者（令和 9 年 3 月修了見込みの者を含む。）
- ④ 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）の専攻科の課程を修了した者のうち、学校教育法第 58 条の 2（同法第 70 条第 1 項及び第 82 条において準用する場合を含む。）の規定により大学に編入学することができる者（令和 9 年 3 月修了見込みの者を含む。）
- ⑤ 外国において、学校教育における 14 年の課程を修了した者（令和 9 年 3 月修了見込みの者を含む。）
- ⑥ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了した者（令和 9 年 3 月修了見込みの者を含む。）
- ⑦ 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（令和 9 年 3 月修了見込みの者を含む。）
- ⑧ その他高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

※弓削商船高等専門学校本科を卒業した者（令和 9 年 3 月又は令和 9 年 9 月卒業見込みの者を含む）以外の出願者は、出願を希望する日程の願書受付期間の前の週までに、申請取得できる学位等について学生課教務係に必ず確認してください。場合によっては、学位が取得できない可能性がありますので、出願者の現在の在籍校等での学修状況を確認させていただきます。

2. 入学者選抜方法

調査書，学力検査（専門科目・数学），英語（TOEIC スコア），面接の総合判定で行います。ただし，学力検査では専門科目は筆記，数学は口頭試問の形式で実施されます。総合判定の評価割合は以下のとおりです。

	配点	備考
調査書	100点	4年次の全履修科目
専門科目（筆記）	100点	4. 検査科目及び出題範囲参照
数学（口頭試問）	50点	
英語（TOEIC）	50点	（「TOEIC スコア」－ 200）× 0.2 で換算し 50 点を上限とし，マイナスは 0 点 TOEIC（IP 含む）スコアは過去 2 年間から提出
面接	100点	志望理由及び卒業研究に関する 3 分間のプレゼンテーションを含む
合計	400点	

※面接のプレゼンテーションでプロジェクタの利用を希望する場合は，ノート型 PC を持参してください。

※「商船学」又は「情報工学」における専門科目（筆記）では筆記試験の代わりに下記の資格等による評価を用いることができます。対象となる資格等と評価は以下のとおりです。

「商船学」

- ・海技士国家試験 2 級（航海又は機関）筆記試験全科目合格＝100点
- ・海技士国家試験 1 級（航海又は機関）筆記試験全科目合格＝100点

「情報工学」

- ・基本情報技術者＝100点

3. 学力検査による選抜の日時，場所

日 時：令和 8 年 12 月 5 日（土）

集合 10 時 00 分
 専門科目 10 時 30 分～12 時 00 分
 口頭試問（数学）・面接 13 時 00 分～

場 所：弓削商船高等専門学校 ものづくり教育研究棟 3 階

4. 検査科目及び出題範囲

海上輸送システム工学専攻は「商船学」に関する専門科目の検査，生産システム工学専攻は「機械工学」又は「情報工学」に関するいずれかの専門科目の検査を実施します。専門科目の出題範囲は以下のとおりです。

海上輸送システム工学専攻

「商船学」に関する専門科目の出題範囲

問	分野	配点	備考
1	基礎力学	30点	必修問題
2	専門英語	30点	
3	航海基礎	40点	選択問題 2 問のうち 1 問を選択して解答
4	機関基礎	40点	

生産システム工学専攻

「機械工学」に関する専門科目の出題範囲

問	分野	配点	備考
1	材料力学	30点	必修問題
2	熱・流体力学	30点	
3	機械工学	20点	
4	制御工学	20点	

「情報工学」に関する専門科目の出題範囲

問	分野	配点	備考
1	情報工学基礎	40点	必修問題
2	情報工学	60点	

5. 合格者の発表

日時：令和8年12月14日（月）午前10時

場所：弓削商船高等専門学校 管理棟玄関

発表方法：合格者の受験番号を掲示するとともに、本人あてに可否の通知書を送付します。

なお、ホームページ(<https://www.yuge.ac.jp/>)においても発表日の午前10時から公開します。

6. 入学確約書の提出

入学確約書提出期限：令和9年1月8日（金）

合格通知書を受けとった者は、指定された期日までに「入学確約書」（合格通知に同封）を提出してください。

「入学確約書」を提出しない者は本校入学を辞退したものと取り扱います。

VIII. 入学料・授業料

入学料 84,600円
授業料（年額） 234,600円（半期：117,300円）

IX. 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して

本校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び、「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに本校学生課教務係までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、入学願書提出期限の一个月前を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、学生の保護者及び、在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の可否判定には一切影響ありません

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ）」によって示されている、1)障害者手帳の種別・等級・区分認定、2)適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3)標準化された心理検査等の結果、4)専門家の所見、5)中学校、特別支援学校中等部等入学前の支援状況に関する資料、6)本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※ 根拠資料に関しては提出の要不要に関しても入試担当窓口までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

（お願い）

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なされると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

相談窓口：学生課 教務係
TEL 0897-77-4620
メール kyoumu@yuge.ac.jp

令和9年度

弓削商船高等専門学校専攻科入学願書

					※受験番号	
志 望 専 攻	海上輸送システム 工 学 専 攻 生産システム 工 学 専 攻	選 抜 区 分	1. 学 力	検 査 科 目	1. 商船学に関する専門科目 2. 機械工学に関する専門科目 3. 情報工学に関する専門科目	
志 願 者	ふりがな				男 ・ 女	生 年 月 日
	氏 名					昭和 平成 年 月 日生
	ふりがな					
	現 住 所	〒 — TEL — —				
	出身学校	平成・令和 年 月 大学 卒業・卒業見込み 学校 学校 修了・修了見込み 学科 学科				
	卒業後の履歴	年 月 年 月 年 月				
勤 務 先 名 (部・課名まで)						
勤 務 先 所 在 地		〒 — TEL — —				
特 別 研 究 で 取 組 み た い テ ー マ		特別研究を指導する教員				
卒 業 研 究 題 目						
卒 業 研 究 要 旨						

(注) 1. ※印は記入しないでください。
2. 太枠内は全て志願者が記入し、該当事項を○で囲んでください。
3. 黒又は青色インク（鉛筆不可）で記入してください。
4. 検査科目の欄は、当該事項を○で囲んでください。
5. 「特別研究で取り組みたいテーマ」欄及び「特別研究を指導する教員」欄については、事前相談であらかじめ相談してください。

令和9年度

専攻科入学志願者写真票

弓削商船高等専門学校

		※ 受験番号		
志 望 専 攻	海上輸送システム 工 学 専 攻 生 産 シ ス テ ム 工 学 専 攻	選 抜 区 分	1. 学 力	
ふりがな				男 ・ 女
氏 名				
昭和 平成 年 月 日生				
写 真 正面上半身, 無帽, 無背景のもの 3ヶ月以内に撮影 したもの (縦4cm×横3cm)				

(注) 1. ※印欄は記入しないでください。

2. 太枠内は全て志願者が記入し, 該当
事項を○で囲んでください。

令和9年度

専攻科入学志願者受験票

弓削商船高等専門学校

		※ 受験番号		
志 望 専 攻	海上輸送システム 工 学 専 攻 生 産 シ ス テ ム 工 学 専 攻	選 抜 区 分	1. 学 力	
検査科目				
ふりがな				男 ・ 女
氏 名				
昭和 平成 年 月 日生				

(注) 1. ※印欄は記入しないでください。

2. 太枠内は全て志願者が記入し, 該当
事項を○で囲んでください。

3. 裏面の受験心得をよく読んでおいて
ください。

4. 検査科目欄は学力志願者のみ記入し
てください。

受 験 心 得

I 机上に置けるものは以下のものです。

ア. 受験票 イ. 鉛筆・シャープペンシル

ウ. 鉛筆削り エ. 消しゴム

オ. 時計（計時機能のみのもの）

カ. 眼鏡・目薬

II 本票は必ず検査室に携行し、検査時間中は机上の右上すみにおいてください。

III 受験中、検査員の指示に従わないとき、又は不正行為があったときは、直ちに退出させます。

令和9年度弓削商船高等専門学校 専攻科

調 査 書

※ 受 験 番 号					
ふ り が な		学校名 学科名	国立 公立 私立	高等専門学校 短期大学 専門学校 学科	
氏 名					
生 年 月 日	昭和 平成 年 月 日生	昭和・平成・令和 年 月 入学・編入学・転入学			
性 別	男 ・ 女	昭和・平成・令和 年 月 卒業・卒業見込み 修了・修了見込み			
成 績 証 明 書	在学（出身）学校所定の用紙に，学校長が記入し，厳封したもの （成績評価を評語で記入の場合は評点基準を明示すること。）				
学 科 内 席 次	1 年	人 中	位	評 語 の 認 定 基 準	
	2 年	人 中	位	優	A 点 ～ 点
	3 年	人 中	位	良	B 点 ～ 点
	4 年	人 中	位	可	C 点 ～ 点
	5 年	人 中	位	不可	D 点以下
在 学 中 の 状 況					
上記のとおり相違ないことを証明する。 令和 年 月 日 学 校 名 学校長名					

- (注) 1. ※印欄は記入しないでください。
2. 評語の認定基準欄は，各学校の基準点を記入してください。
3. 在学中の状況欄は，人物・課外活動・生活態度等を記入してください。

※ 受験番号

令和 年 月 日

氏 名 印

記

資格名	
試験日	年 月 日

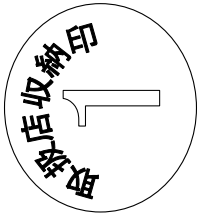
- (注) 1. ※印欄は記入しないでください。
2. 資格等の合格通知書の原本を出願時に提出してください。
- (確認後返却します。郵送の場合は、受験票とともに返送します。)

検定料納付書

(A) 検定料振込依頼書(取扱店保管)				振込指定	電信扱
依頼日	年	月	日	手数料	
金額	¥16,500				
フリガナ	エヒメ ヨケ				
振込先	愛媛銀行 弓削支店				
預金種目	普通預金	口座番号	3193200		
フリガナ	ドクコクリツコウトウセンモンガ'ツコウキョウホ'ン スイトウメイレイヤクシムキョクヲヨウ ナカタ アキヒロ (ユケ'ショウセンコウトウセンモンガ'ツコウ)				
受取人	独立行政法人国立高等専門学校機構本部 出納命令役事務局長 永田 昭浩 (弓削商船高等専門学校)				
名義	独立行政法人国立高等専門学校機構本部 出納命令役事務局長 永田 昭浩 (弓削商船高等専門学校)				
(電話)	0897-77-4614				
フリガナ					
氏名					
住所					
(電話)	-				

【取扱店へお願い】

1. 収納印を①②③に押印し、(B) (C)を依頼人に返却してください。
2. (A)は取扱店で保管してください。



(B) 検定料領収証書(本人保管用)

依頼日	年	月	日	手数料	
金額	¥16,500				
受取人	独立行政法人国立高等専門学校機構本部 出納命令役事務局長 永田 昭浩 (弓削商船高等専門学校)				
専攻 (いずれかに○)	海上輸送システム工学 ・ 生産システム工学 専攻				
フリガナ					
氏名					
住所					
(電話)	-				

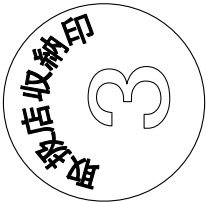
上記金額を領収しました



(C) 検定料振込証明書(学校保管用)

依頼日	年	月	日	手数料	
金額	¥16,500				
受取人	独立行政法人国立高等専門学校機構本部 出納命令役事務局長 永田 昭浩 (弓削商船高等専門学校)				
専攻 (いずれかに○)	海上輸送システム工学 ・ 生産システム工学 専攻				
フリガナ					
氏名					
住所					
(電話)	-				

上記金額の振込を証明します



【保護者の皆様へ】

- ・検定料の納付は本紙を利用し、太枠内((A) (B) (C)各2ヶ所)を記入の上、切り離さずに銀行(ゆうちょ銀行除く)窓口へお持ちください。ATMでの納付はできませんので、必ず窓口で納付してください。
- ・振込の際には別途振込手数料が必要となります。
- ・銀行より(B) (C)を返却いただき、(B)は各自で保管、(C)は「検定料振込証明書(学校保管用)」貼付台紙」に貼り付けの上、願書と一緒に学校へ持参又は送付してください。

取扱店収納印のないものは無効ですので、必ず確認してください。

※送付先 〒794-2593 愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1000番地 弓削商船高等専門学校 学生課教務係

検定料振込証明書（学校保管用）貼付台紙

- この台紙に「検定料振込証明書（学校保管用）」を貼り付けてください。
- 取扱店収納印のないものは無効ですので、必ず確認してください。
- ゆうちょ銀行から振り込んだ者は、「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を貼り付けてください。

